



坂本市長（正面左端）に  
要請する会の人々＝1月  
30日、福井県坂井市役所

# 再稼働反対表明を

## 福井 坂井市民の会が市長要請

福井県坂井市で「もう動かすな原発！福井県民署名」に取り組む「いらんざ原発！坂井市民の会」は1月30日、原発再稼働に反対する意思表明を行うよう坂本憲男市長に要請しました。会の事務局長を務める野波栄一郎氏(74)ら9人が市役所を訪れ、日本共産党の松本朗、畑野麻美子両市議が同席しました。会側は、西川一誠知事に提出するため県内外で取り組まれている同名者が20万人分を超え、坂井市内でも7000人分を超えて集ま

っていることを紹介し、「市長として原発の再稼働に反対の意思表明をしてください」と要請。安定ヨウ素剤の各家庭配布や、住民避難の計画と訓練、自然エネルギーの開発普及への支援体制の構築を併せて求めました。

坂本市長は、賛否の意思表明は避けながらも、運転開始から40年以上たった原発の運転を認めない立場などをこれまで示してきたことについて、「(原発は)ない方がいい」「一番心配なのは、坂井市の農業や漁業、観光への風評被害だ」とのべました。

会は議会にも同様の要請を行いました。